

7 鈴木さんのクラスでは、職業について調べ、スピーチで紹介し合うことになりました。次は、鈴木さんのグループが、アナウンサーの山田さんに行った【インタビューの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【インタビューの一部】

鈴木さん アナウンサーとして、山田さんはどのような仕事をしているのですか。

山田さん 地元のラジオ局のアナウンサーは、ニュースを読むだけでなく、番組の企画や取材、それから編集など、ラジオ番組を作っていくことは、何でもやります。

鈴木さん いろいろな仕事があるのですか。仕事の中で、山田さんが

山田さん そうですね。私は、情報を正確に、聞き手に分かりやすく伝えるという心掛けています。この「情報」には、ニュースもあれば、スポーツや地方の取り組みなど、ありとあらゆるものが含まれます。常に、ラジオの前に、だれがどんな姿でいて、どんな情報を求めているのかを考え、その人にとって必要な情報を、正確に分かりやすく伝えることを意識しています。

鈴木さん どうすれば、正確に、聞き手に分かりやすく情報を伝えることができるのですか。

山田さん 一度聞いただけで分かっていたかどうかのようにするために、アナウンスに必要な発声技術や表現力を高めるのはもちろん、幅広い知識を持つことが大切です。伝えようとする内容を自分が理解できていないと、正確に伝えることはできません。

鈴木さん 幅広い知識ですか。その知識を身に付けるために、具体的にはどのようなことをしておられるのですか。

山田さん いろいろな情報に触れて世の中の流れをつかんでおいたり、自分なりに調べて資料を作成したり、毎日が勉強です。アナウンサーは、知っていて当たり前と思われることがたくさんあり、日ごろの地道な努力がなければ一人前にはなれないのです。

鈴木さん アナウンサーとしての勉強は、ほんとうに大変なのですね。でも、それだけやりがいがあるのですか。この仕事をしていて、楽しいのはどのようなときですか。

山田さん 楽しいのは、放送を聞いてくださっている方からメールやファックスをいただいたり、「元気が出た」という声をいただいたりしたときです。でも、ときにはお叱りの声をいただくこともあって、私たちの一言の重みを実感しています。だからこそ、言葉や心をみがいていきたいと思っています。

1 【インタビューの一部】の——線部「して」を「いる」につながるように、適切な敬語の表現に直しなさい。

問題について

「話すこと・聞くこと」インタビューしたことを報告する問題
(職業について取材する)

インタビューをする前には、下調べをして聞きたい事柄を整理し、質問事項を準備することが大切です。また、相手の話を的確に聞き、話の展開に即して質問を変えるなど、臨機応変に対応できるように、実際のインタビューを行う前に練習してみましよう。

実際のインタビューにおいては、視線、表情、うなずき、身振り手振りなど、言葉以外の表現も重要な役割を果たしています。これらのことにも意識を向けて活動するようにしましょう。

- 解答は、問題用紙に記入します。言葉や文章で答える問題は、条件に注意して書くようにしましょう。
- 解答を読んで、自分で答え合わせをすることもできます。文章で書く問題は、解答の例文を参考にしましょう。

解答



7 1 されて

2 心がけているのは、どのようなことですか(十九字)

3 ア

4 A 日ごろの地道な努力がなければ一人前にはなれない

* 【原稿の一部】の「はなやかな仕事」に対して、「イメージを百八十度変える言葉」という部分から、この言葉を抜き出す。

B (例)

ラジオの前にいる人が求めている情報は何かを考え、正確に分かりやすく伝えること(三十八字)

* 同様の内容が書いていればよい。

* 4番目の山田さんの発言、「そうですね。私は、情報を正確に、聞き手に分かりやすく伝えることを……」という発言の内容を踏まえ、字数の条件を満たして書いています。